

表1 年代別の主に利用するインターネットサービス

年代	主に利用するインターネットサービス
10代	教育・学習活動にインターネットを活用、オンラインゲーム利用は10代が大部分を占める －語学・百科事典の活用(89.3%、17.4ポイント増)、オンラインゲーム(99.9%、13.2ポイント増)
20～30代	20～30代を中心にクラウドサービスの利用が普及、金融商品(保険、株式)取引が急増 －20代～30代を中心にクラウドサービスの利用(73.1%、12.0ポイント増)、30代の金融商品取引(35.3%、16.9ポイント増)が増加
40～50代	中高年層のインターネットを通じた経済活動が拡大 －50代のインターネットショッピング(67.8%、7.6ポイント増)、インターネットバンキング(84.9%、5.8ポイント増)利用が増加
60代以上	レジャー・コミュニケーションのための高齢者層の動画サービスやSNSの活用が増加 －60代の動画(87.5%、4.8ポイント増)、SNS(44.6%、4.5ポイント増)利用の増加

(出所) 科学技術情報通信部

表2 非対面サービスの利用経験・必要度

(単位:%)

サービス	利用経験	必要度
QRコードの活用	86.7	74.7
無人オーダー案内	72.1	64.4
配達アプリの活用	63.5	67.3
公共交通のチケット予約	44.8	58.9
遠隔教育	38.2	49.9
ビデオ会議・遠隔勤務	17.5	47.1
オンライン講演・展示会参加	10.2	39.4
オンライン求職活動	4.8	36.5

(出所) 科学技術情報通信部

表3 インターネットを介した経済活動

(単位:%、ポイント)

区分	2019年	2020年	2021年	増加
インターネットショッピングの利用率	64.1	69.9	73.7	3.8
インターネットバンキングの利用率	64.9	76.5	77.9	1.4
金融商品(保険・株式)取引	13.1	14.0	24.5	10.5
商品・サービスの販売(含中古品取引)	18.7	27.9	29.2	1.3

(出所) 科学技術情報通信部

表4 年齢別の人工知能サービス利用率

(単位:%)

年代	利用率
全体	32.4
6-19歳	37.1
20代	44.2
30代	50.9
40代	40.3
50代	24.8
60代	9.8
70代以上	2.4

(出所) 科学技術情報通信部